

昨年度1年間を大きく上回る乗客数を達成

夢の平成号イルカウォッチング

新しいアクティビティを創出

「大海原を群れて泳ぐ野生のイルカに遭遇」。陸奥湾にはドキドキわくわくの可能性があります。今年度新たなアクティビティとして、夢の平成号イルカウォッチングを開催。期間中34回の運航のうちイルカとの遭遇回数は27回と、その遭遇率は79・4%、乗客数は736名に上りました。夢の平成号の昨年度1年間の乗客数409名を47日間の期間だけで大きく上回る結果となりました。

さらに、アンケートの結果、約3割200名以上の市外・県外の方がむつ市に足を運んでくださったことが解りました。

乗客のみならず「たくさんのカマイルカが間近で見られて感動した」「全国の方々に知らせて欲しい」という言葉をいただいた一方、遭遇できなかった場合でも「来てよかった」と思っていただけの対応や、もっと楽しんでいただけのような工夫など、課題も見えています。

「今年も行こうね!」につながる挑戦は、まだまだ続きます!



レストランクッチーナ (マエダ本店2F) の大湊基地業務隊カレー

大湊海自カレー提供の全10店舗の情報やこれまでの取組みを市ホームページでお知らせしています。

大湊海自カレー 検索



当たり前前にあるまち並みに可能性が眠っていた

新ご当地グルメとしての地位を確立

大湊海自カレー

昨年6月にむつ市に新グルメとして誕生した「大湊海自カレー」。この事業について連携協定を結んだむつ市と大湊地方総監部、むつ商工会議所をはじめ、大湊海自カレー普及会のさまざまなアイデアにより、提供開始からわずか3か月余りで1万食を超えるなど、新しいご当地グルメとしての地位を確立しています。

「海自カレーを食べるにむつに行く」「今日はどのお店で海自カレーを食べようか?」



レストランクッチーナ 店長 菊池 利勝 さん

これは本当にやってよかった。なぜ提供店舗に参加したのか 「むつ市への観光客を増やしたいと聞いて、少しでも何か協力できればと思っていたときに、海自カレーでまちを盛り上げたいという話を耳にしました。最初は簡単に考えていたんです。カレーですからも、すぐにできるだろうと。でも一度伝授を受けてからが大変でした。作っても作っても何かが違う。結局同じ調味料なのにメーカーが違うなんてこともあったり。今は自信をもって言えます。完全に忠実な自衛隊で実際に食べられているカレーです。」

お客様の反応は

「夏から秋にかけては特にすごかったです。神奈川県から1週間むつに泊まりで遊びに来て、10店舗全部食べたという方もいましたし、一番遠くは呉からお客さまでした。限定数しかお出しできないので、わざわざ予約の電話をくださる方も。これは本当にやってよかった取組みだと思っています。」

海自カレーの魅力

「味もさることながら、自衛隊のみならずとまったく同じものが食べられるということや、同じ自衛隊でもこんなにそれぞれ味が違うんだとか、そういう楽しみ方ができるところがいいですね。今はほとんど県内外に紹介されたり、海外にも発信されたいいなと思っています。」



海上自衛隊大湊基地業務隊の調理員長直々に味が伝授された。



新グルメとして商品化を目指します。おいしいSora no Uchi! 期待ください!

新しい挑戦は止まらない 「大湊空上げSora no Uchi」 今、全国の航空自衛隊で各地独自の鶏唐揚げを地域の食ブランドにしようとしたプロジェクトがスタートしています。 「さらに上を目指す」という意味を込め、「空上げ」としたこのプロジェクト。大湊にある航空自衛隊第42警戒群では「大湊空上げSora no Uchi」と命名し、新たなご当地グルメ化を目指しています。



さらに新しいご当地グルメとして、今度は航空自衛隊の唐揚げ「大湊空上げsora no Uchi」を開発中。外はサクサク中はジューシー、下北の食材が使用され、大いに盛り上がるのが期待される。

1億を超える納税額 すべてがみんなの笑顔へ

ふるさと納税

ふるさと納税のお申込み、詳細は市ホームページで



むつ市 ふるさと納税 検索



ふるさと納税がもたらす笑顔

今年度、むつ市を応援してくださいとみなさまからいただいたふるさと納税の納税額は、12月現在で1億7572万4000円と、昨年度1年間の納税額9636万1000円をすでに大きく上回っています。

納税額が大きく増加した要因としては、申込み手続きが簡単で人気のふるさと納税ポータルサイト「さとふる」でも申込みができるようになったことや、返礼品の充実、ふるさと納税をお考えの方へのPRが効果的だったことが考えられます。

広報むつ8月号でも特集したとおり、ふるさと納税はこのまちがもつと輝くため、そして市民のみならず笑顔になる取組みに活用されます。

生産品を知っていたいただいた生産者が、素敵な生産品を手にした納税者が、そしてなにより納税していただいたむつ市民のみならずがうれしいふるさと納税。今後も継続してふるさと納税への施策に取り組みます。

すべてはジオの恵みで作られた

下北ジオパーク認定商品発表

認定された17の商品の詳細を下北ジオパーク推進協議会ホームページで紹介しています。



下北ジオパーク認定商品発表 検索

美味しくジオパークを楽しめる

今年度は、認定から1年を迎えた下北ジオパークの新たな目玉として下北ジオパーク認定商品の認定が行われました。

下北の大地が作りだした素材を使い、地形や地質、歴史や文化に裏打ちされた商品認定し、下北ジオパークを代表するものとしてジオツアーに取り入れるなど、積極的に売り込んでいくことで、地域内外の方が楽しく、美味しくジオパークを楽しめることを目指します。

今回認定された商品は14事業



者から応募があった17商品。そのどれもが「下北の一次産品を主原料とした加工品および活用した工芸品」「ジオサイトの地形、地質を模したもので、かつユニークな発想の商品」という募集対象の要件を満たし、見事下北ジオパーク認定商品として認定されました。

特徴の異なる3つの海と、日本列島を構成する4つの地質が作り上げた「ここにしかない逸品」が、下北ジオパークのPRにつながることを期待されます。